

class  
Re: >>>

ADJUVANT

株式会社アジュバンコスメジャパン  
3Q FY'19 補足資料  
2019年1月18日



1.	3Q FY' 19連結業績	.....	2
2.	FY' 19連結業績修正	.....	6
3.	参考情報	.....	9

# 3QFY' 19連結業績

# 3Q FY'19 連結業績 損益計算書

- 売上高は、ヘアケアが堅調に推移したものの、その他(子会社)売上減少により0.7%減
- 四半期純利益は、子会社業績悪化によるのれん代の減損計上等により67.3%減

(単位:百万円)	3QFY' 18		3QFY' 19		
	実績	構成比	実績	構成比	前年同期比 増減率
売上高	3,943	100.0%	3,917	100.0%	▲0.7%
スキンケア	1,593	40.4%	1,451	37.0%	▲8.9%
ヘアケア	1,804	45.8%	2,160	55.2%	19.7%
その他	804	20.4%	593	15.2%	▲26.2%
売上割戻金	▲259	▲6.6%	▲288	▲7.4%	—
売上原価	1,447	36.7%	1,514	38.7%	4.6%
売上総利益	2,495	63.3%	2,402	61.3%	▲3.7%
販管費	1,934	49.1%	2,114	54.0%	9.3%
営業利益	561	14.2%	287	7.3%	▲48.7%
経常利益	567	14.4%	332	8.5%	▲41.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	358	9.1%	117	3.0%	▲67.3%

2 Q決算報告以降、10月~12月におけるトピックス

売上

スキンケア・ヘアケアは順調に進捗  
その他に含まれる子会社売上が苦戦

原価

子会社の売上減少に伴い固定的システム開発人件費分が利益を圧迫

販管費

概ね計画通り

その他

保険返戻金の計上による営業外収益を24百万円計上  
子会社業績不良によるのれん代の減損損失を47百万円計上

# 貸借対照表

(単位:百万円)	資産の部			負債の部・純資産の部		
	FY' 18末	3QFY' 19末	増減率	FY' 18	3QFY' 19末	増減率
流動資産/流動負債	3,324	3,415	2.7%	719	783	8.8%
固定資産/固定負債	2,550	2,505	▲1.7%	491	495	0.7%
資産合計/負債合計	5,874	5,920	0.8%	1,211	1,278	5.5%
/純資産				4,663	4,642	▲0.4%
/負債純資産合計				5,874	5,920	0.8%

総資産	前期末比+46百万円	現預金▲239 棚卸資産+156 リース資産+16 のれん▲61 前渡金+71	長短前払費用+28 研究所建設仮勘定+71 投資有価証券▲53 保険積立金▲39
負債	前期末比+66百万円	買掛金▲41 未払金+110 未払費用+22	未払法人税等+12 賞与引当金▲52
純資産	前期末比▲20百万円	3Q利益+117 配当金▲189 自己株式+39	

# FY' 19連結業績修正

# FY'19 通期計画 修正理由

子会社苦戦のため売上、営業利益を下方修正  
のれん代の減損計上、子会社繰延税金資産の取崩し等により当期純利益も修正

(単位:百万円)	FY'18		FY'19				
	実績	構成比	当初計画 ( '18/4/20)	構成比	変更計画 ( '19/1/18)	構成比	計画増減率
売上高	5,097	100.0%	5,274	100.0%	5,053	100.0%	▲4.2%
スキンケア	2,017	39.6%	1,977	37.5%	1,871	37.0%	▲5.4%
ヘアケア	2,380	46.7%	2,710	51.3%	2,771	54.8%	2.3%
その他	1,007	19.8%	948	18.0%	768	15.2%	▲18.9%
売上割戻金	▲309	▲6.1%	▲360	▲6.8%	▲357	▲7.0%	—
売上原価	1,896	37.2%	1,961	37.2%	1,946	38.5%	▲0.8%
売上総利益	3,201	62.8%	3,313	62.8%	3,107	61.5%	▲6.2%
販管費	2,700	53.0%	3,085	58.5%	2,944	58.3%	▲4.6%
営業利益	500	9.8%	228	4.3%	162	3.2%	▲28.6%
経常利益	509	10.0%	238	4.5%	244	4.8%	2.6%
親会社に帰属する 当期純利益	311	6.1%	115	2.2%	16	0.3%	▲85.8%

# F Y'19 通期計画 修正理由

3 Q特記事項（4頁）に加えた4 Qトピックス

売上

- ◆ 子会社売上を見直し

原価

- ◆ 子会社の売上見直しに伴い固定的システム開発人件費分が利益を圧迫

販管費

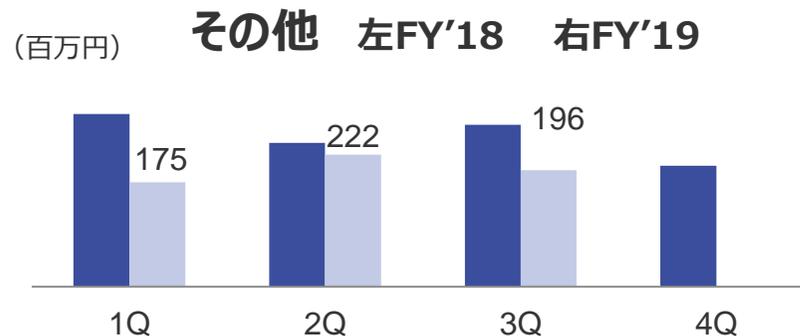
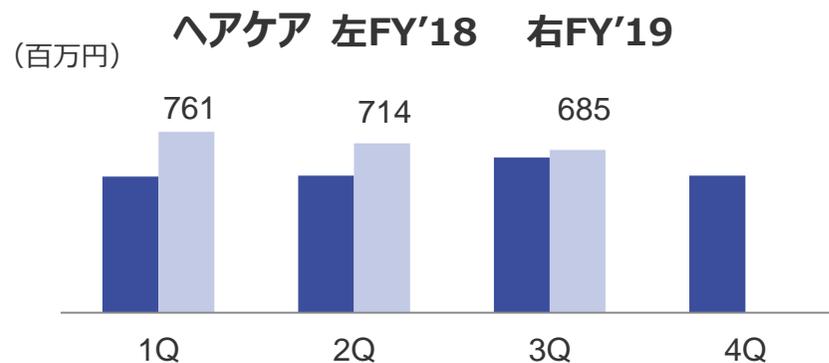
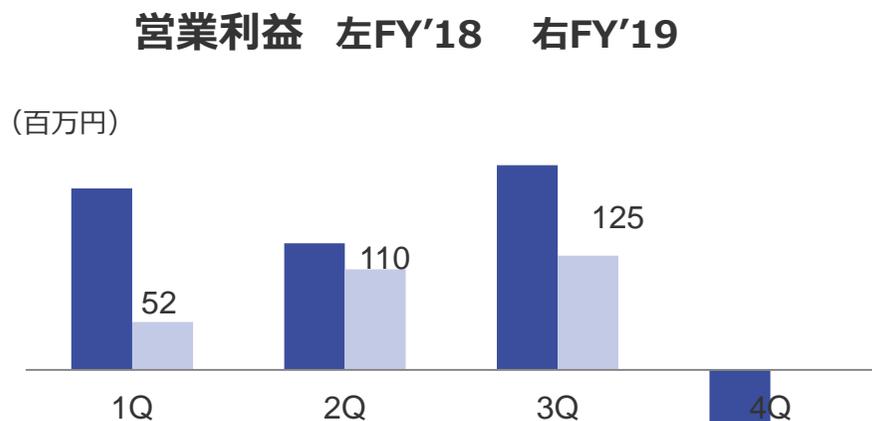
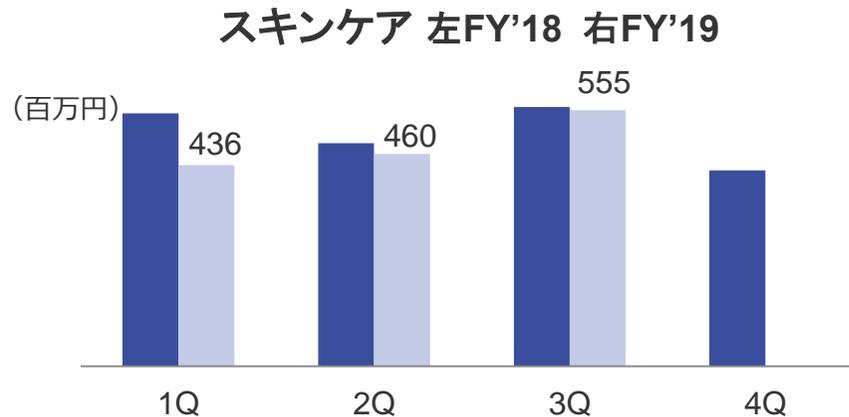
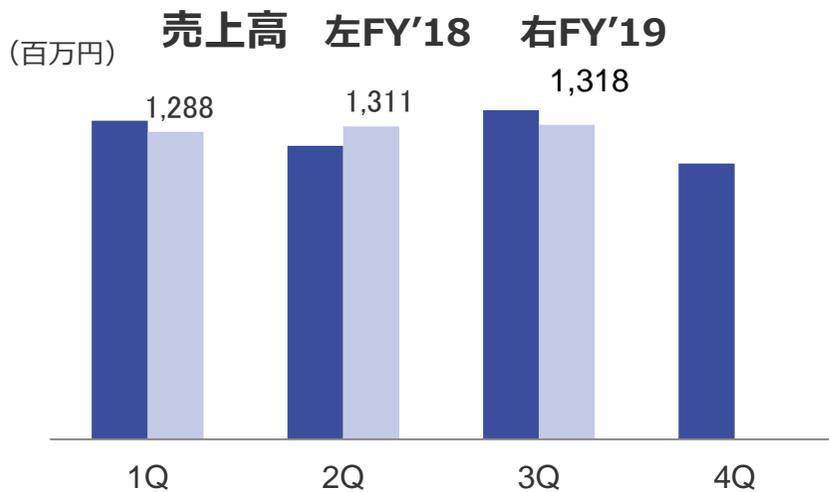
- ◆ 売上減少に伴い経費見直し

その他

- ◆ 4Qに保険返戻金の営業外収益を30百万円計上予定

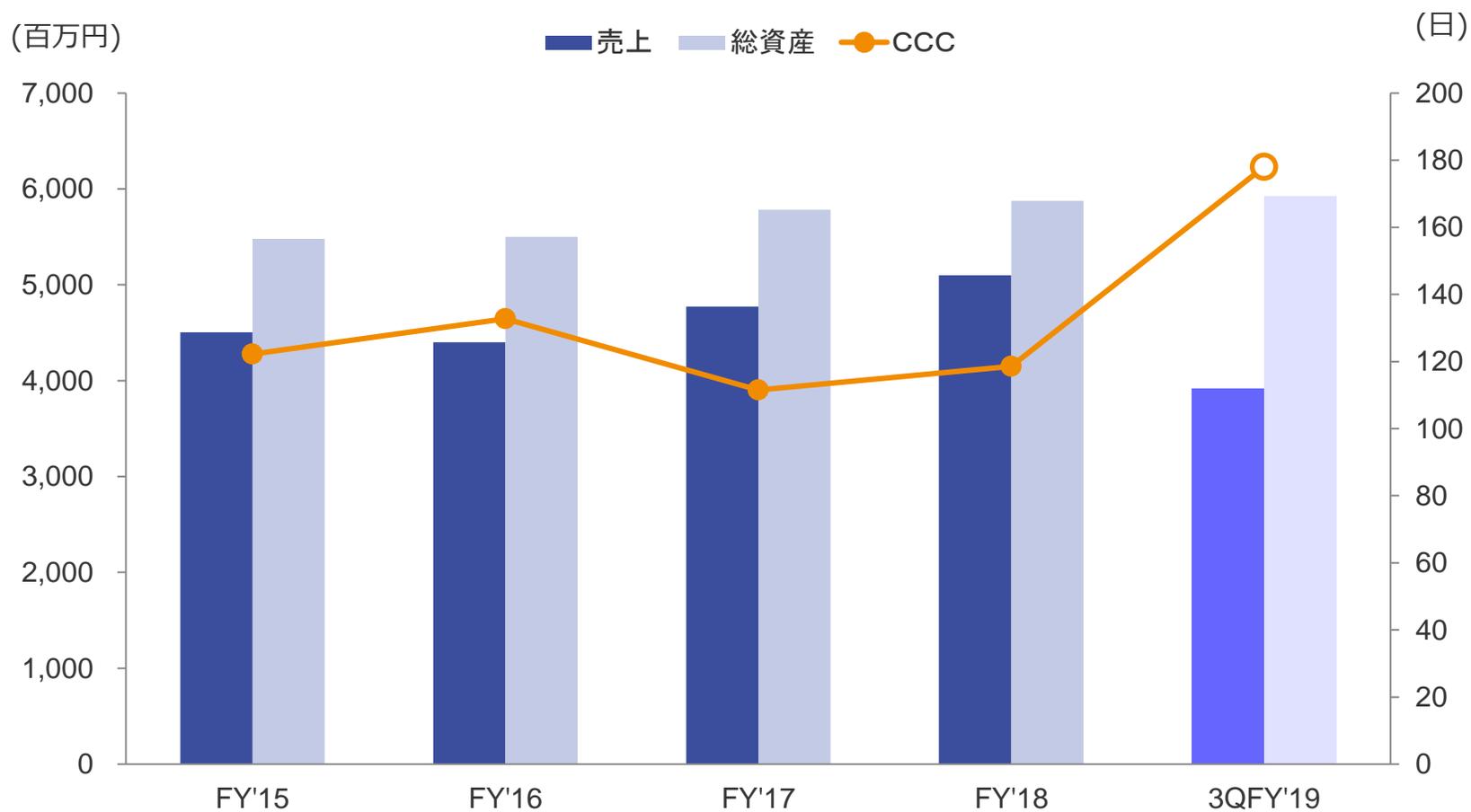
## ～参考情報～

# 四半期別比較

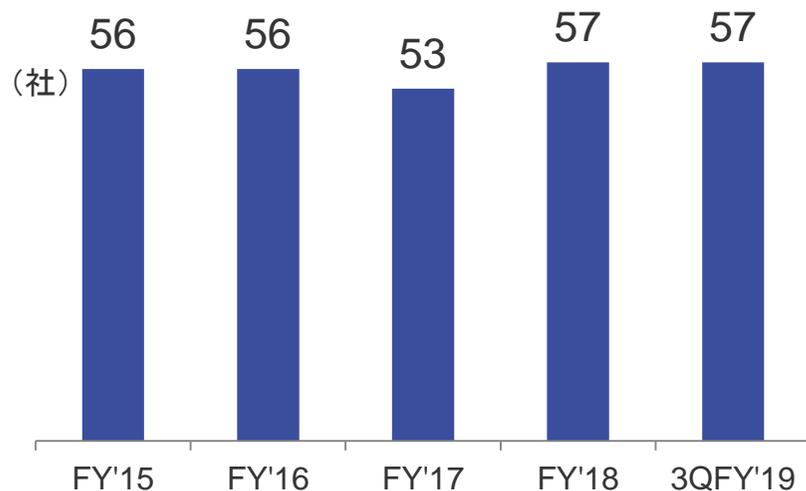


CCC(特に棚卸資産)改善に取り組み、ROEの向上を目指す

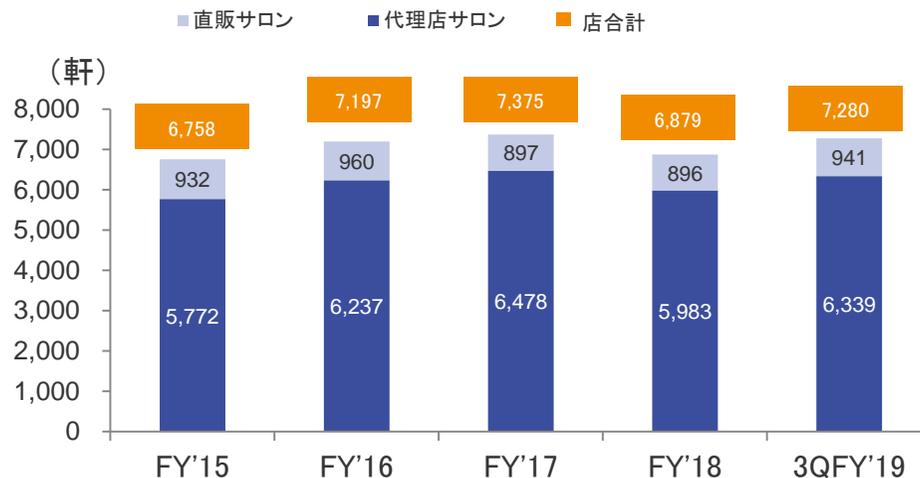
ヘアケア2シリーズの在庫過多による悪化→通年でバランスを見て適正在庫を勘案



## 代理店数



## アジュバンサロン契約数



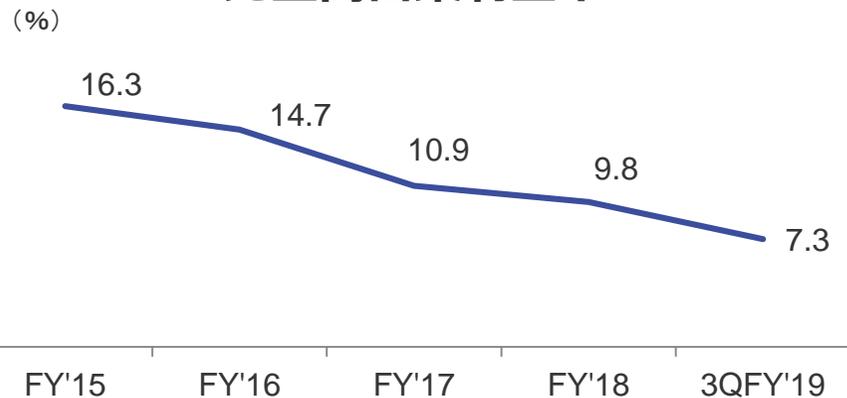
$$\text{売上高} = \text{サロン仕入} \times \text{サロン数}$$

まずは、1サロン当たりの仕入れをしっかり増強

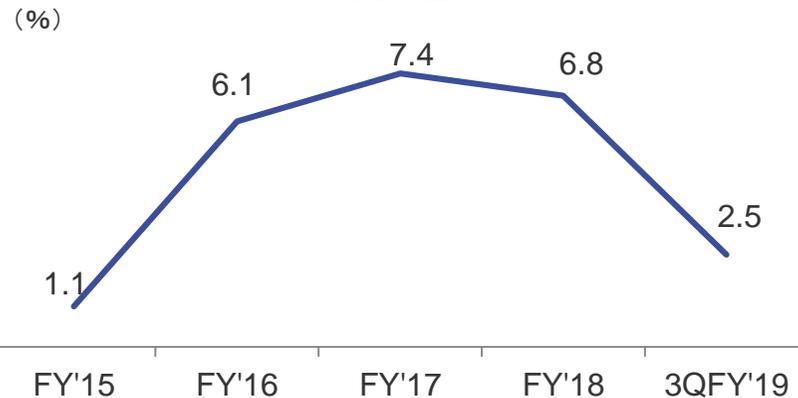
代理店数を増やすことでアジュバンサロンを増やしていく

# サマリー 実績推移②

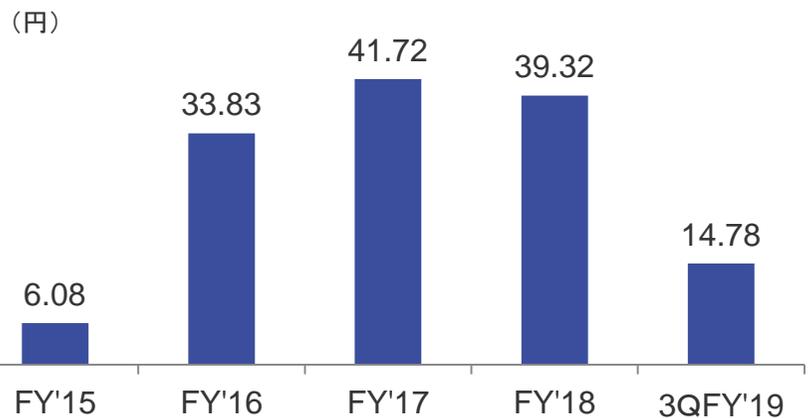
## 売上高営業利益率



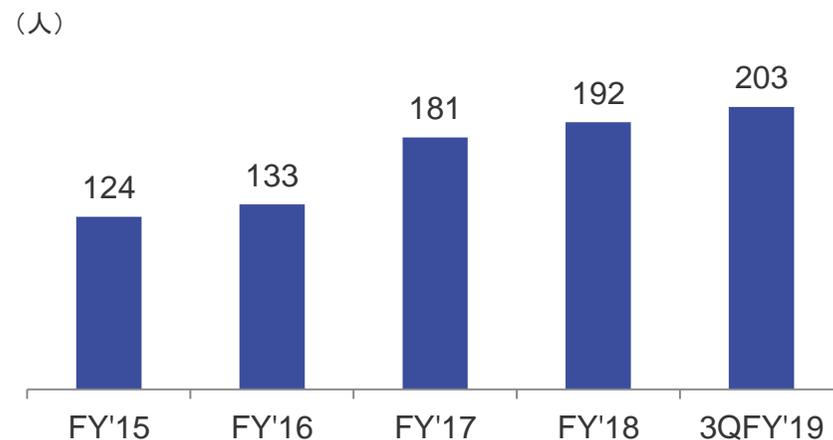
## ROE



## EPS



## 従業員数





本資料ならびにIR関係のお問合せにつきましては、  
下記までお願いいたします。

株式会社アジュバンコスメジャパン IR課

TEL:078-351-3136

FAX:078-351-3138

EMail: [ir-contact@adjuvant.co.jp](mailto:ir-contact@adjuvant.co.jp)

本資料は、当社の現状を理解していただくために作成したものです。

本資料に記載された内容は、現時点において一般に認識されている経済・社会等の情勢及び当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。